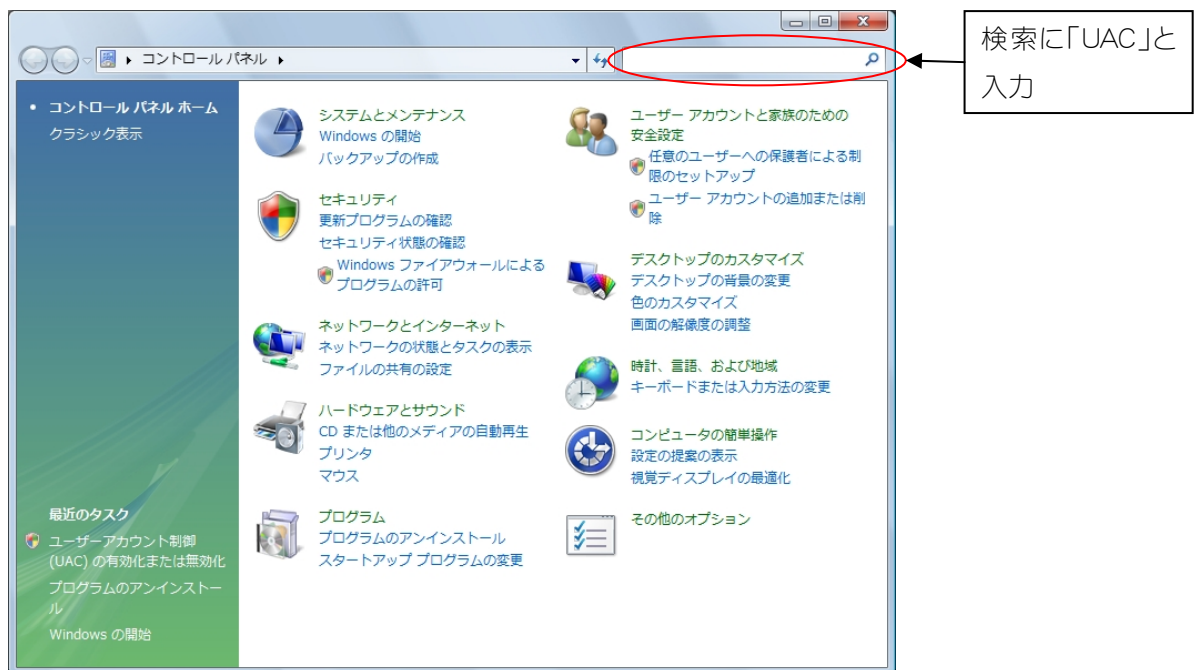


Logger Data Manager を Windows Vista へインストールする場合の手順

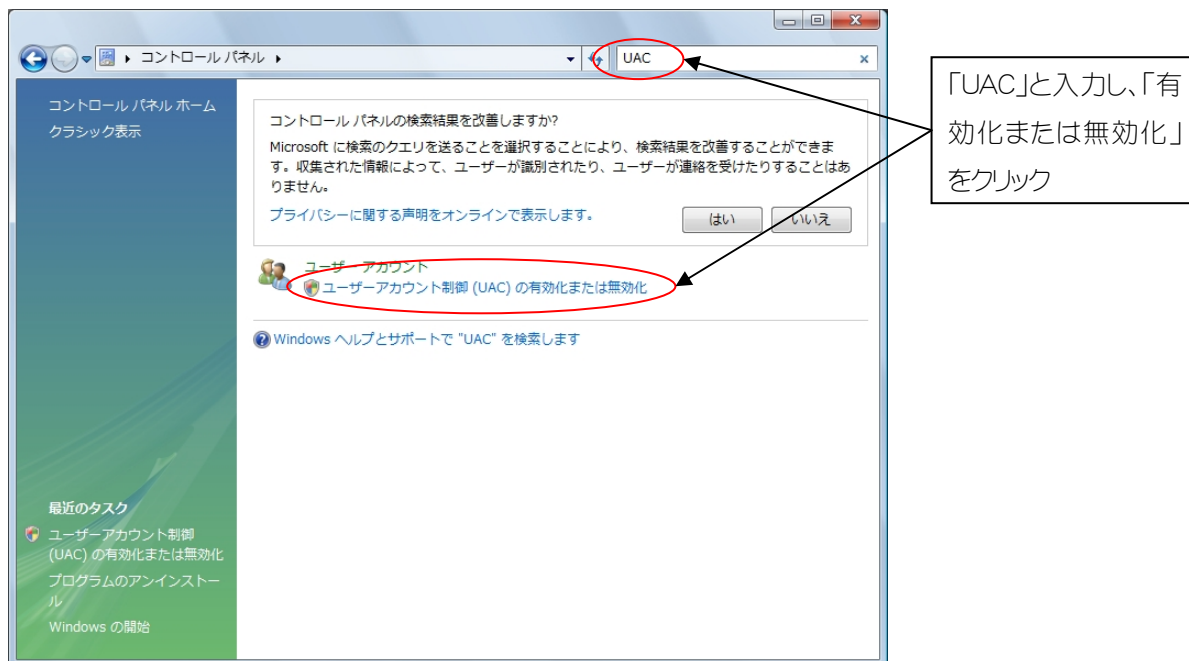
- Windows Vista へインストール可能な Logger Data Manager (以後 LDM) は Version 5.3 以降です。
- Windows Vista へ LDM をインストールするには、Windows Vista からの新しい機能である「ユーザーアカウント制御」を一旦無効にする必要があります。そのため本書を良く読み、十分に理解をしてからインストールを行うようにしてください。
- USB 対応専用読取り器、USB 対応 DDC 通信ケーブルのドライバにつきましては、Windows XP、Windows 2000 と共通で利用できます。

Windows Vista に LDM をインストールする

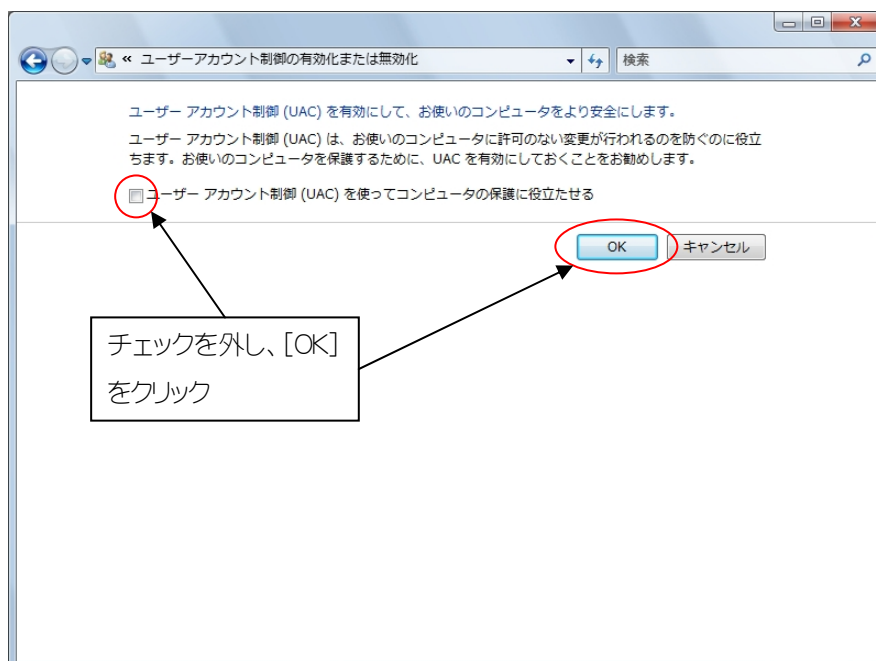
1. LDM をインストールする前に、まず「ユーザーアカウント制御」を無効にします。
2. 「スタート」→「コントロールパネル」を開き、「検索」に「UAC」と入力します。



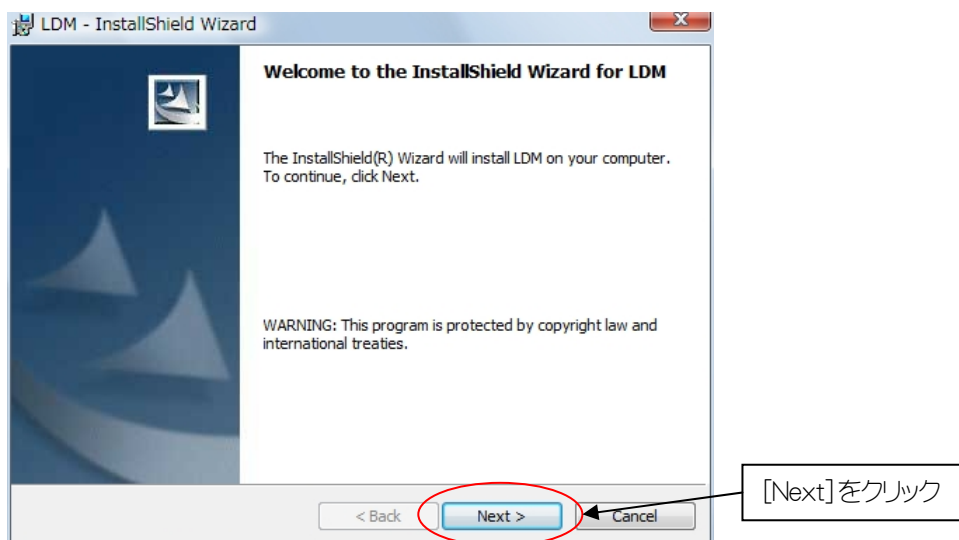
3. 「UAC」と入力すると、下図のようになりますので、[ユーザーアカウント制御(UAC)の有効化または無効化]をクリックします。



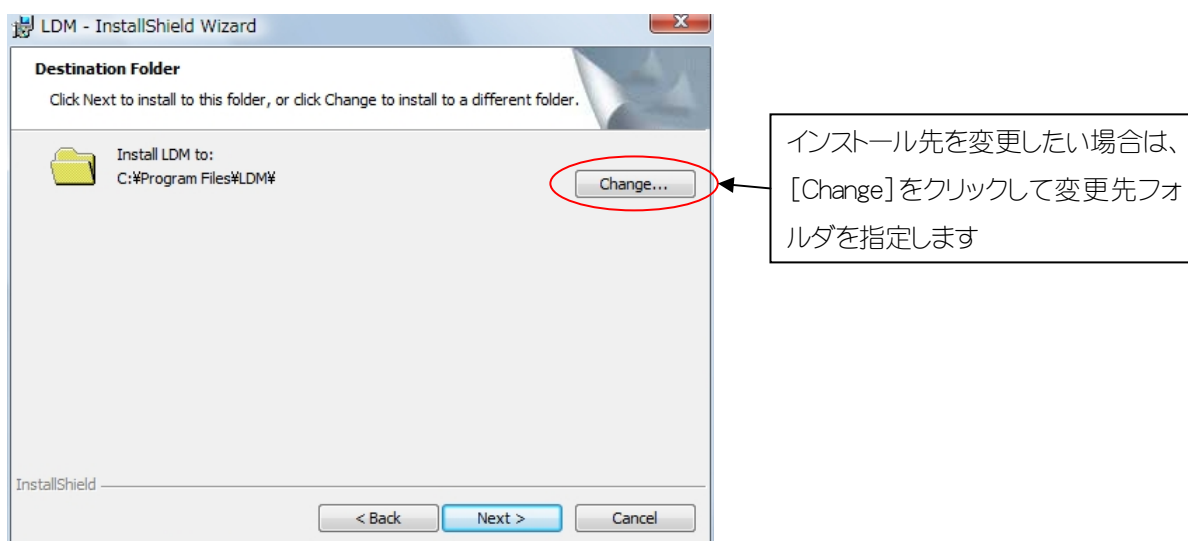
4. クリックすると、「続行するにはあなたの許可が必要です」とメッセージが表示されますので、[続行]をクリックします。
5. 「ユーザーアカウント制御(UAC)を使ってコンピュータの保護に役立たせる」のチェックを外し、[OK]をクリックします。



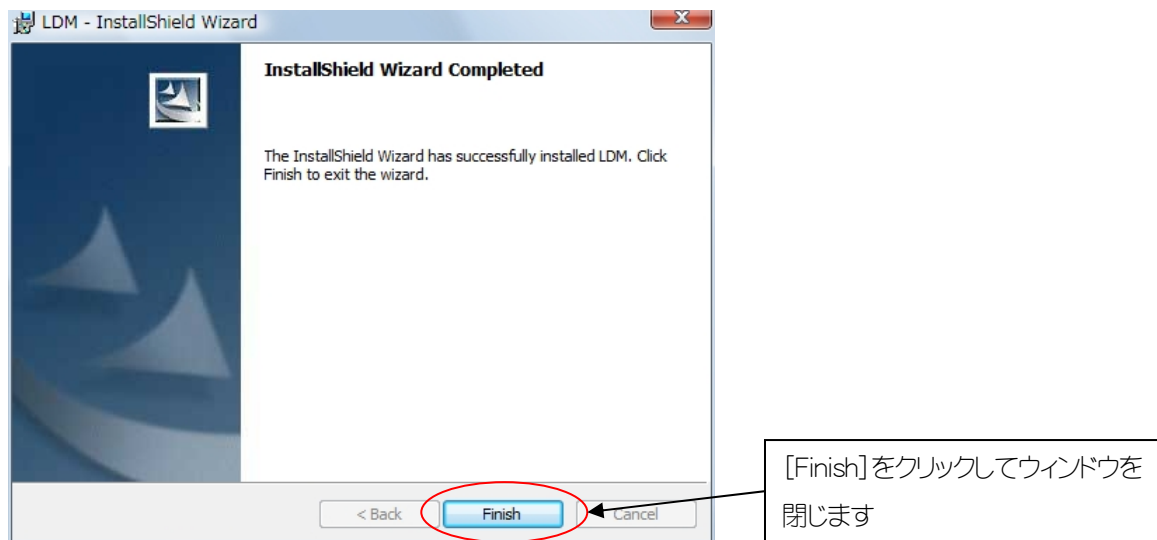
6. [OK]をクリックすると、再起動するよう求められるので、[再起動する]をクリックして再起動してください。
7. 再起動したらLDMをインストールします。
USB対応専用読取り器またはUSB対応DDC通信ケーブルに付属のCD-ROMをパソコンにセットし、LDMのインストールを選択するか、ダウンロードしたファイルを解凍して実行します。
8. インストールが開始されると下記ウィンドウが表示されますので[Next]をクリックします。



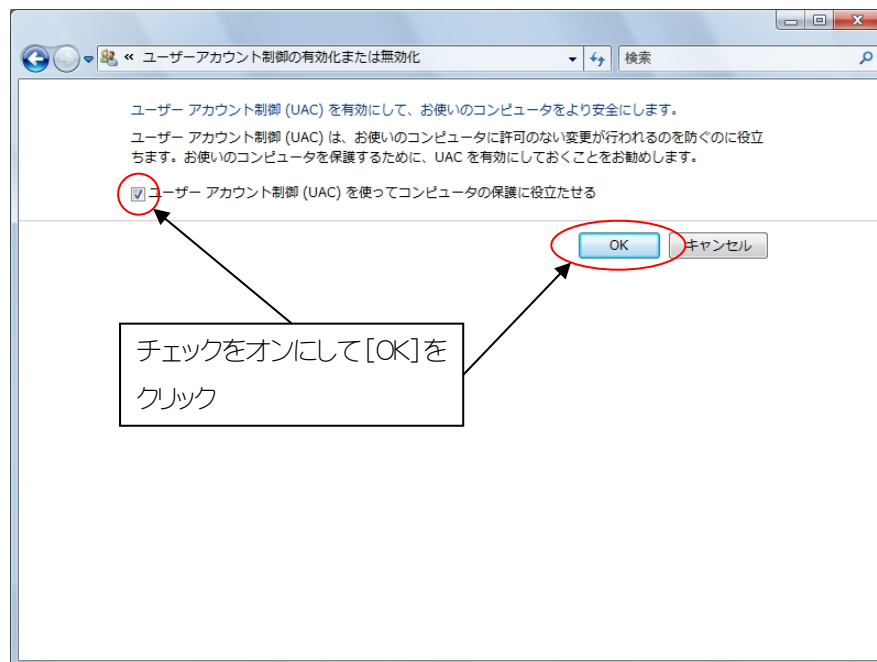
9. 「Readme Information」が表示されますので、[Next]をクリックします。
次にLDMのインストール先を聞いてきますので、必要に応じて変更し、[Next]をクリックするとインストールが開始されます。
(通常はインストール先を変更する必要はありません。)



10. インストールが終了したら[Finish]をクリックしてウィンドウを閉じます。



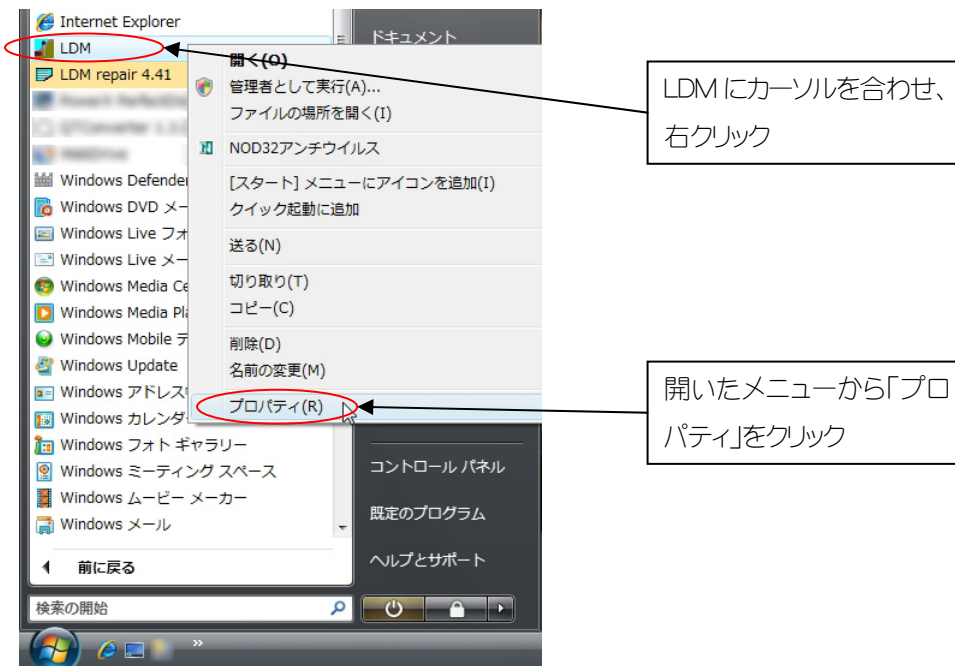
11. LDM のインストールが終了したら、無効化したユーザーアカウント制御を有効にします。
前述の2. ~5. を参照にして、「ユーザーアカウント制御(UAC)を使ってコンピュータの保護に役立たせる」のチェックをオンにします。



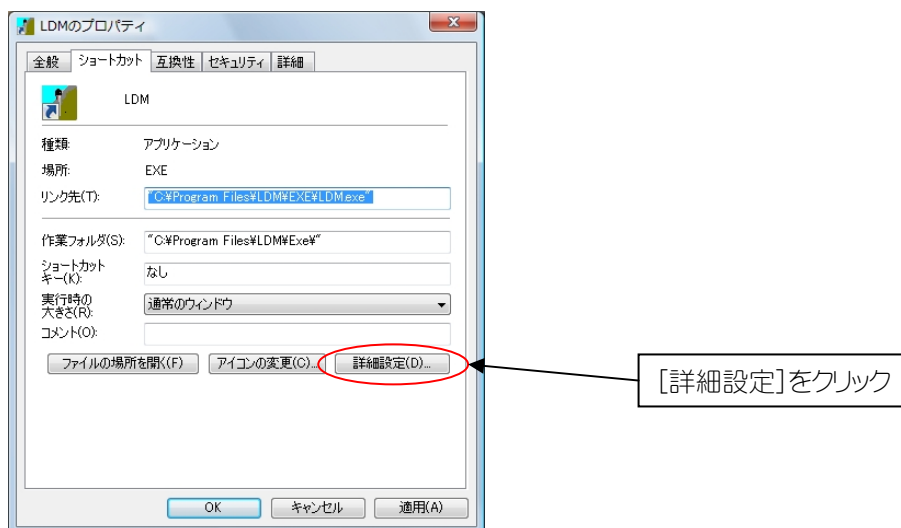
12. [OK]をクリックすると、再起動するよう求められるので、[再起動する]をクリックして再起動してください。

Windows Vista で LDM を実行できるようにする

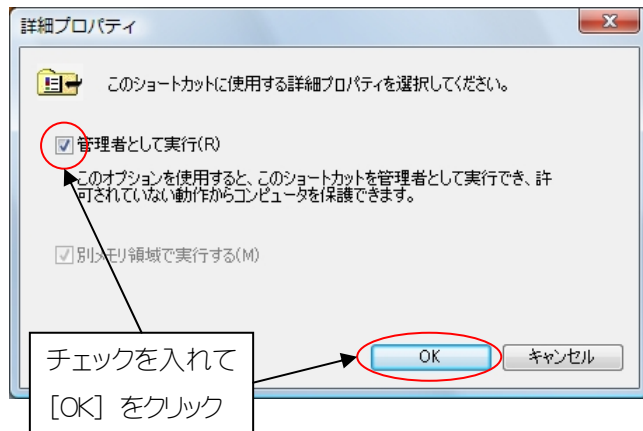
1. ユーザーアカウント制御を有効にすると、LDM 実行時にエラーが表示され、実行することができなくなってしまいます。そのため LDM を管理者として実行するように設定を変更します。
2. 「スタート」→「すべてのプログラム」の順にクリックして、LDM にマウスのカーソルを合わせ右クリックします。右クリックして表示されたメニューからプロパティを選択します。



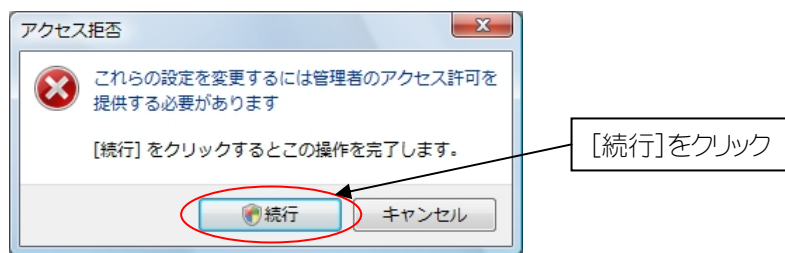
3. 「LDM のプロパティ」ウィンドウが表示されますので、「ショートカット」タブ内の「詳細設定」ボタンをクリックします。



4. 「詳細プロパティ」ウィンドウが表示されますので、「管理者として実行」にチェックを入れて[OK]をクリックします。



5. 「LDMのプロパティ」ウィンドウに戻りますので、[OK] をクリックしてウィンドウを閉じます。
[OK]をクリックした後、「アクセス拒否」ウィンドウが表示された場合は、[続行]をクリックして、次に表示される「ユーザーアカウント制御」ウィンドウでも[続行]をクリックします。



以上で LDM を Windows Vista 上で実行することが出来るようになります。

LDMの起動

1. 「スタート」→「すべてのプログラム」→「LDM」の順に選択し、LDM を起動します。
2. LDM 起動時には、毎回「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示され、「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」と問い合わせてきますので、[許可]をクリックします。
3. LDM が起動し、正常に通信ができることを確認します。